

たきさんだより 7月号

令和5年 6月 30日
北区立たきさん幼稚園
園長 関口 泰正

園産野菜

園長 関口 泰正

日差しの強さから、本格的な夏が近づいてきていることを感じます。ここのところ曇りの日が多いですが、雲の隙間から時々届く日差しの強さが体にこたえます。でも、子どもたちは暑さに体を慣らしながら、元気に力いっぱい遊んでいます。

たきさん幼稚園では、今年度もたくさんの野菜を育てています。

インゲン、トマト、ピーマン、ナス、サトイモ、キュウリ、ジャガイモ、サツマイモ、滝野川ゴボウ、そして春にはイチゴも収穫できました。たくさんの園産野菜です。

そして、今は夏野菜が食べ頃になっています。

子どもたちは、春、苗の時から、毎日見たり触ったりする中で、それぞれの野菜がどんな葉の形なのか、どんな花なのか、どのように実をつけて大きくなるのか、どんな土だとたくさん採れるのか等、学習という形ではないですが触れ合いながら知識として学びました。

水やりをしながら成長の様子を観察してきました。

そして、色やにおい、手触りなど、表現しにくいことも、全身で体感してきました。うぶ毛が生えている様子や重くなって垂れ下がっている状態を伝えにきた子もいました。

採れた数を数えたり、大きさ比べをしたり、形に注目して似ている形ごとに並べたり、重さを考えたりしてみんなで楽しみました。

みんなで話し合ったり、協力し合って収穫したり、運んだりもしました。

どんな料理に使われているのか、どんな味なのか、うれしそうに感想を話しました。

野菜を苦手にしていただけなのに、食べることができた子もいました。

たくさん収穫できたジャガイモで作ったカレーライスの味は、格別だったようです。

食べた感想を話したり、歌で楽しんだりもしました。

園での、野菜を育て食する体験は、子どもたちにとって心豊かに学ぶ大事な機会となっています。これからの野菜の収穫も、みんなで楽しみにしています。

7月のねらい

つき組 ・プール遊びや水遊びに進んで取り組み、自分なりに挑戦したり水の性質を利用したりして遊ぶ。
・自分なりに目あてをもち、試したり工夫したりする。

ゆき組 ・いろいろな水遊びを楽しみ、水に親しむ。
・自分の好きな遊びをしたり、友達とのかかわりを楽しんだりする。

